

# 通関士の全体像を掴みましょう

## 通関士とは？

通関士は独占業務を持つ、財務省が管轄している国家資格であり貿易業界唯一の国家資格でもあります。  
**通関**とは、輸出入の許可を出す役所である「税関」に貨物を「通す」ことをいいます。貨物を輸入する場合、税関に輸入申告をし、検査を受け、関税を正しく計算し支払った上で輸入の許可を受けなければなりません。このような**輸出入の手続に関する専門家が通関士**であり、通関士試験に合格した人だけが、通関士となることができます(注)。通関士試験は毎年約7,000人が受験しており、その専門性から貿易業界において高い評価を受けています。

(注) 通関士として通関業務に従事するためには、勤務先の通関業者の申請に基づく税関長の確認が必要です。

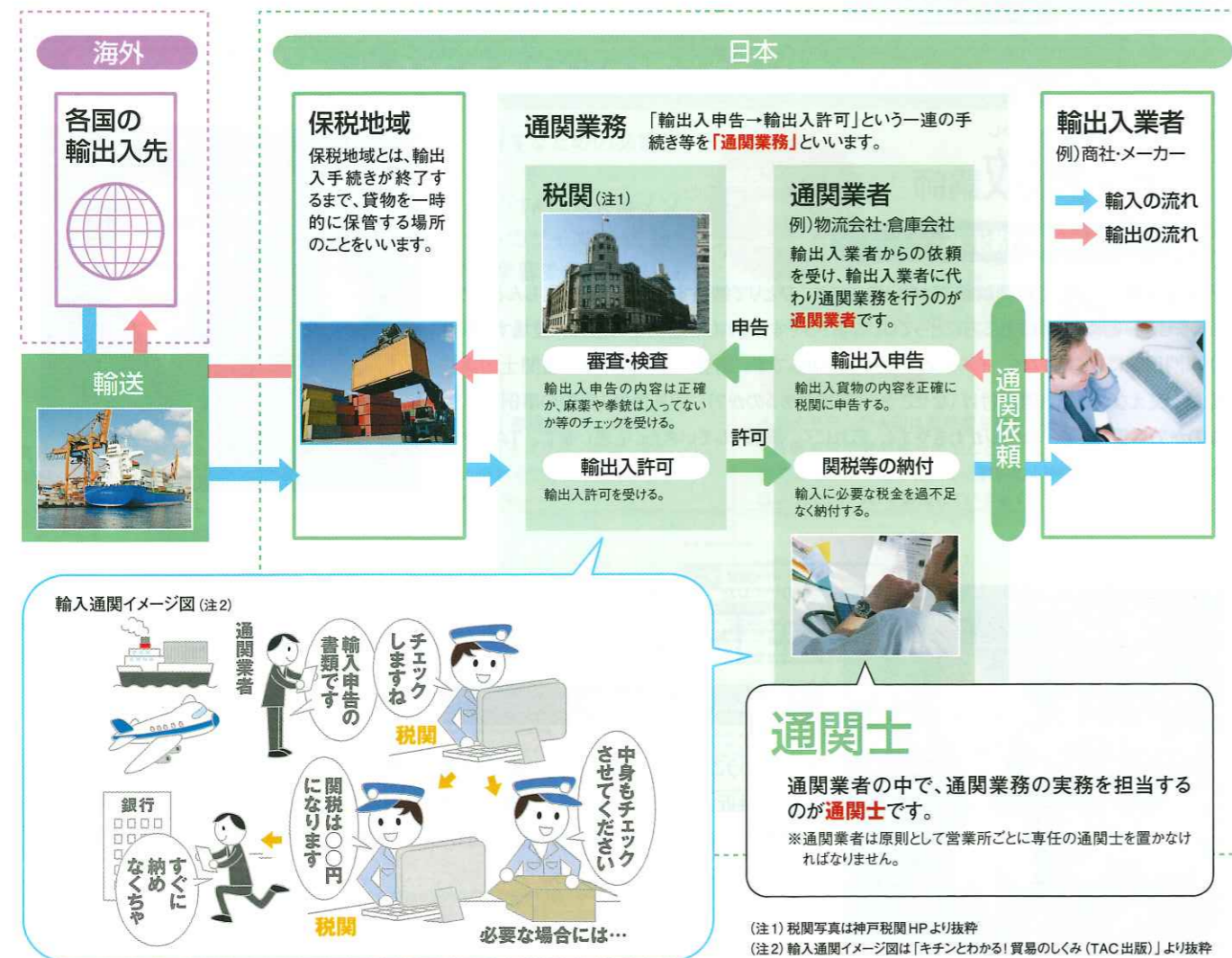
### 通関士の独占業務

通関書類の  
審査

通関書類への  
記名・押印

## 通関士資格保有者の設置義務があります

通関手続を専門とする通関業者(国際物流、倉庫、運送、メーカー等)は、原則として営業所ごとに通関士を置くこと、及び通関業者は、他人の依頼に応じて税関官署に提出する申告書等については、通関士にその内容を審査させ、かつ、これに記名させなければならないということも法令で定められています。通関業務の中で審査という重要な役割を担当するので、原則として、どの営業所にも通関士がいなければならないというわけです。



Registered  
Customs  
Specialist



## 通関士が活躍するフィールド

「通関業者」「通関士」という言葉に馴染みがない方も多いと思います。しかし、私達が生活の中で利用している海外から輸入された様々な物(食料・衣服etc)はすべて「通関士」によって税関の輸入許可を受けて国内に入ってきているのです。

### 通関業者・海運・航空・倉庫・物流関連企業で「通関士資格」を活かす!

#### 通関業者

通関業者は、例えば輸入の場合、輸入を行う企業などからの依頼により、①税関に輸入申告→②検査→③関税を正しく計算して支払→④輸入という一連の業務をおこなっています。多くの通関業者は税関のある港や空港の近くに事務所を設置してスムーズに貿易がおこなわれるようにしています。



#### 海運・航空・倉庫・物流関連企業

海外から日本へ商品(貨物)を輸入する際、海運会社の船舶や航空会社の飛行機を利用して運ばれます。そして、通関(税関を通す)手続が終了した商品は、一時的に倉庫業者の倉庫で保管され、物流企業のトラックを利用して輸入元に届きます。これらの企業においては本業と併せて通関業務をおこなっていることが多く、通関士が活躍しています。



#### 商社

商社は、輸出入者からの依頼等により、さまざまな貨物の輸出や輸入をおこないます。税関に対する輸出入申告には複雑で専門知識が必要なため、通関手続を通関業者に依頼することが一般的です。商社の担当者として通関に関する正確な知識を持っていると、国内の依頼者に対して的確な説明ができ、**通関業者に対しても迅速で正確な依頼ができる、というメリットがあります。**例えば食品を輸入する場合、単に輸入申告して許可を受ければよいわけではなく、食品衛生法という法令をクリアしなければなりませんので手続に時間を要します。そのことを国内の依頼者に説明しておけばトラブルが防げます。また通関業者に対してどのような書類を提出すればよいかをわかれば手続をスピーディーに進めることができます。

### 商社・メーカーで「通関士資格」「通関士知識」を活かす!

商社、メーカーのなかには、自社のグループ内に自ら通関業務をおこなう部門(通関業者)を設立している会社もあります。通関士の資格を持っていれば、「通関業者」と同じく、通関士として申告書作成業務等を任されるケースもあります。

#### メーカー

メーカーは、自社の製品を製造するための原材料を海外から輸入し、できあがった製品を海外へ輸出しています。また、海外の自社工場で生産した部品を輸入することも多くあります。メーカーにおいて、税関に対する輸出入申告については複雑な専門知識が必要なため、通関手続を通関業者に依頼することが一般的です。その際、通関士の知識があれば、商社の場合と同じように、国内の依頼者への対応や通関業者への依頼をスムーズに進めることができます。



### その他の貿易関連・個人輸入を行う

上記の企業以外にも、様々な形で海外から貨物を輸入している貿易関連企業があります。また、最近ではインターネットを活用した個人輸入を営む人も多くいます。こういったケースにおいても通関士の知識を活かすことが可能です。



通関士の全体像を掴む

# 試験ガイド

## 試験実施日程



## 試験概要

受験資格	どなたでも受験できます。
試験日	例年10月第1又は第2日曜日(2023年度は10/1)
受験地	北海道・新潟県・宮城県・東京都・神奈川県・静岡県・愛知県・大阪府・兵庫県・広島県・福岡県・熊本県・沖縄県
受験料	3,000円
試験方法	各試験科目ともマークシート方式で行います。
択一式	5肢択一。該当する肢がない場合、「0」をマーク。
選択式	語群選択式 文章の中の空欄に対し、与えられる語群の中から該当する番号をマーク。 複数選択式 5肢の中から該当するものをすべてマーク。
計算式	貨物の価格や税額を計算し、正しい額をマーク。
申告書	与えられる資料から貨物を正しく分類し、正しい番号を選択肢から選び、マーク。輸入申告書については、貨物の価格も計算し正しい額をマーク。

2023年度	試験科目	出題数	配点	時間
通関業法 (9:30～10:20)	形式			
	選択式	10問	35点	
	択一式	10問	10点	
関税法等 (11:00～12:40)	形式			
	選択式	15問	45点	
	択一式	15問	15点	
通関実務 (13:50～15:30)	形式			
	輸出申告書	1問	20点	
	輸入申告書	1問	20点	
	選択式	5問	10点	
	択一式	5問	5点	
	計算式	5問	10点	



**<参考> 2022年度合格基準**

試験科目	形式	出題数	配点	合格基準
通関業法	形式			
	選択式	10問	35点	60%以上の得点(45点中27点以上)
	択一式	10問	10点	
関税法等	形式			
	選択式	15問	45点	60%以上の得点(60点中36点以上)
	択一式	15問	15点	
通関実務	形式			
	輸出申告書	1問	20点	60%以上の得点(45点中27点以上)
	輸入申告書	1問	20点	
	選択式	5問	10点	
択一式	5問	5点		
	計算式	5問	10点	

通関士試験に関するお問い合わせ 最寄の税関の通関業監督官(函館、東京、横浜、名古屋、大阪、神戸、門司、長崎、沖縄地区)  
 税関ホームページ: <https://www.customs.go.jp/>

## 通関士試験の特色

まずはどんな出題形式なのかを確認しましょう!

次の記述は、輸入通関に関するものであるが、( )に入れるべき最も適切な語句を下の選択肢から選び、その番号をマークしなさい。

語群  
選択式

【選択式】 — 第1問～第5問:各問題5点 第6問～第15問:各問題1点 —

第1問 次の記述は、輸入通関に関するものであるが、( )に入れるべき最も適切な語句を下の選択肢から選び、その番号をマークしなさい。

1 特例申告に係る貨物以外の貨物を輸入しようとする者は、当該貨物の品名並びに(イ)数量及び価格その他必要な事項を税関長に申告し、必要な検査を経て、その(ロ)を受けなければならない。

2 輸入申告は、その申告に係る貨物を、原則として(ハ)に入れた後にすることとされている。

3 輸入申告に際しては、原則として(ニ)を税関に提出しなければならない。

4 特例申告に係る貨物以外の貨物であって、申告納税方式が適用されるものについては、輸入申告に併せて(ホ)に関する申告をしなければならない。

①開港又は税関空港 ②確認 ③課税標準となるべき ④関税の納付  
 ⑤許可 ⑥仕入書 ⑦仕入書に記載された ⑧指定  
 ⑨承認 ⑩信用状 ⑪他の法令による許可又は承認  
 ⑫配達先 ⑬船荷証券 ⑭船荷証券に記載された ⑮保税地域

問題文に空欄を設け、その空欄に該当する語句を選択する出題形式です。選択する語句は問題文の下段に記載されています。答えはその中にあるため一見簡単そうに見えます。しかし、まぎらわしい語句がうまくミックスされているため、あやふやな知識では得点できません。

次の記述のうち、関税法上の輸入に該当しないものはどれか。一つを選び、その番号をマークしなさい。なお、該当しないものがない場合には、「0」をマークしなさい。

択一式

【択一式】 — 各問題1点 —

第16問 次の掲げる行為のうち、関税法上の輸入に該当しないものはどれか。一つを選び、その番号をマークしなさい。なお、該当しないものがない場合には、「0」をマークしなさい。

1 保税展示場において、観覧者が外国貨物である商品を試飲する行為

2 外国の船舶により公海で採捕された水産物を、本邦から出漁した本邦の船舶内で加工し、その製品を本邦に引き取る行為

3 保税地域に置かれている外国貨物の一部を、当該貨物を輸入しようとする者が分析のための見本として当該保税地域において消費する行為

4 本邦の領海内において、沿海漁船が外国貿易船から外国貨物である魚介類の供給を受ける行為

5 旅客が、その携帯品である外国貨物を輸入する前に、本邦においてその個人的な用途に供するため消費する行為

5つの選択肢から問題文の指示に従って1つ正解肢を選択する出題形式です。複数選択式と違い、選ぶのは1つです。いわゆる五肢択一式なのですが、通関士試験の特徴として解答無しという場合の「0」という選択肢があります。他の試験では択一式の選択肢に必ず答えがあるのですが、答えのない場合があるので要注意です。

次の記述は、関税の課税物件の確定の時期に関するものであるが、その記述の正しいものはどれか。すべてを選び、その番号をマークしなさい。

複数  
選択式

第6問 次の記述は、関税の課税物件の確定の時期に関するものであるが、その記述の正しいものはどれか。すべてを選び、その番号をマークしなさい。

1 保税展示場に入庫したものの承認を受けた外国貨物については、当該承認の申請がされた時である。

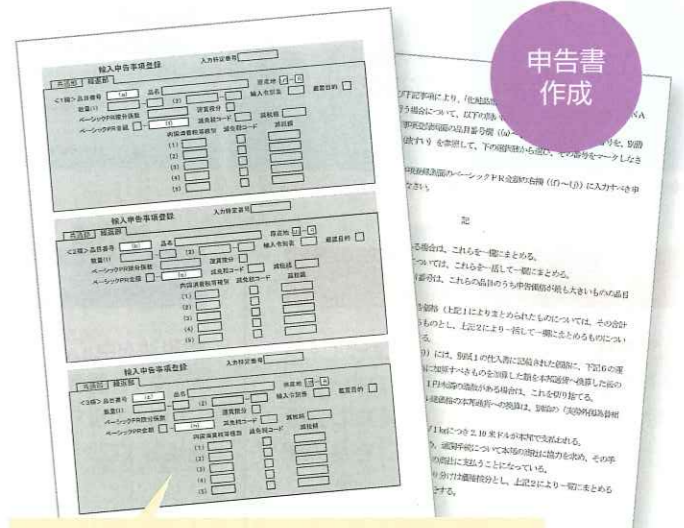
2 保税展示場に入れるための承認を受けて当該保税展示場に入れられた外国貨物であって、当該保税展示場における販売を目的とするものについては、当該販売がされた時である。

3 保税地域において亡失した外国貨物については、当該亡失の時である。

4 保税運送の承認を受けて運送された外国貨物であって、運送途中で亡失したものについては、当該亡失の時である。

5 差押物件で公売に付される外国貨物については、当該公売の時である。

5つの選択肢の中から、問題文で指示されているものを全て選択する出題形式です。いくつ選択するのか指示が無く、1つでも判断を誤ると得点となりません。本試験まで学習してきた自分の知識だけが頼りとなり、難易度の高い出題形式といえます。



申告書  
作成

NACCS(通関情報処理システム)※を使用して輸出入の申告を行うことを前提として出題されます。輸出申告書では統計品目番号、輸入申告書では品目番号と申告価格を解答する形式となっています。申告価格については、独特の計算方法があり、正確な理解が試されます。

※NACCS(通関情報処理システム)  
 独立行政法人通関情報処理センターが運営する、税関と関連民間業界をオンラインで結び、国際貨物業務を迅速かつ効率的に処理を行うシステムです。航空貨物を処理するAir-NACCSと海上貨物を処理するSea-NACCSという2つのシステムがあります。わが国の航空貨物総輸出入許可件数の約99%がAir-NACCSで、海上貨物総輸出入許可件数の約95%がSea-NACCSで処理されており、本試験の申告書作成でNACCSを前提とした出題がなされるものも少なくありません。  
 ※出典:独立行政法人通関情報処理センター

このような出題形式で実施される通関士試験に合格する秘訣は? それは...次のページで大公開!

# 科目ガイド

Registered  
Customs  
Specialist

## 科目ガイド

### 通関士試験の出題一覧、合格基準 (2022年度)

科目	合格基準	設問数	形式	配点
通関業法	45点満点中27点以上が合格基準* (満点の60%以上)	第1問～第5問(各5点)	語群選択式	25点
		第6問～第10問(各2点)	複数選択式	10点
		第11問～第20問(各1点)	択一式	10点
関税法等	60点満点中36点以上が合格基準* (満点の60%以上)	第1問～第5問(各5点)	語群選択式	25点
		第6問～第15問(各2点)	複数選択式	20点
		第16問～第30問(各1点)	択一式	15点
通関実務	通関書類の 作成要領(申告書)	第1問(5点)	輸出申告書	5点
		第2問(1点×5、2点×5)	輸入申告書	15点
	45点満点中 27点以上が 合格基準* (満点の60%以上)	第3問～第7問(各2点)	複数選択式	10点
		第8問～第12問(各2点)	計算式	10点
		第13問～第17問(各1点)	択一式	5点
その他通関手続の 実務(その他)				

\*合格基準は実施年度により変動します。

### 通関業法

通関業務(例えば、依頼者に代わってする輸入申告)を行う場合の「業界のルール」を定めた法律です。依頼者の利益の保護という観点から学習していけば、容易に理解することができます。

通関業法の攻略法は「語群選択式」にあり! 通関業法では「語群選択式」が最も配点が高いため、「語群選択式」をいかに取りこぼさず得点するかが合格への鍵となります。

「語群選択式」は他の「複数選択式」及び「択一式」より得点しやすい! 「語群選択式」では、1問ごとに5つの答えを導きだしますが、1つでもあっていれば1点をとることができます。一方、「択一式」では一肢一肢の正誤の判断が正確にできて同じ1点、より難易度の高い「複数選択式」でさえ2点です。また、「語群選択式」では、内容的にも基本的な知識があれば解ける問題がほとんどです。

### 関税法等

関税法を中心としていくつかの科目が出題されます。関税法は、輸出入等に際しての「カネ(関税)」と「モノ(検査等の手続)」を規制する法律です。

関税法等の攻略も通関業法と同じ! 関税法等では通関業法と同じで、「語群選択式」が最も大きなウエイトを占めています。ここでは「語群選択式」攻略が合格の鍵となります。

しかし、通関業法とは違い「複数選択式」及び「択一式」の得点も必要! 関税法等では、通関業法とは違い、「語群選択式」以外の形式も得点しなくては合格基準に達しません。「複数選択式」及び「択一式」という得点しづらい形式の対策も必要です。また、関税法等の知識は通関実務でも出題されますので、ここで正確な知識を養っておきましょう。

### 通関実務

「関税法等」で学習する知識の範囲から、様々な形式で出題されます。「申告書」は、与えられる資料から輸出入申告書を完成させる形式です。「計算式」では、輸入貨物の価格や関税額等を求めます。「貨物の分類」では、「ある貨物が〇〇類に含まれるか」といったことが問われます。

配点も少なく、ミスが許されない通関実務! 通関実務は、合格基準を満たすための配点が少ないことが特徴的ですが、他の科目で得点源となった「語群選択式」がありません。「複数選択式」及び「択一式」を得点源とするとともに、「申告書」及び「計算式」への対策が必要です。

通関実務の対策は問題を繰り返し解くことが重要! 通関実務で出題される「申告書」。ここでは、与えられた資料を正しく読み取る力が重要で、そのためには問題を繰り返し解くことが重要です。「計算式」も、問題を繰り返し解かなければ対応できません。また、「複数選択式」及び「択一式」で得点するには関税法等の段階でしっかりとした対策が必要です。さらに、忘れてはいけないのが「貨物分類」の対策です。貨物分類は第1類から第97類まであり、早い時期からコツコツと覚えることが重要です。

2024年10月合格目標

# チャレンジ本科生

初学者・学習経験者対象

全38回

2024年  
6月～開講

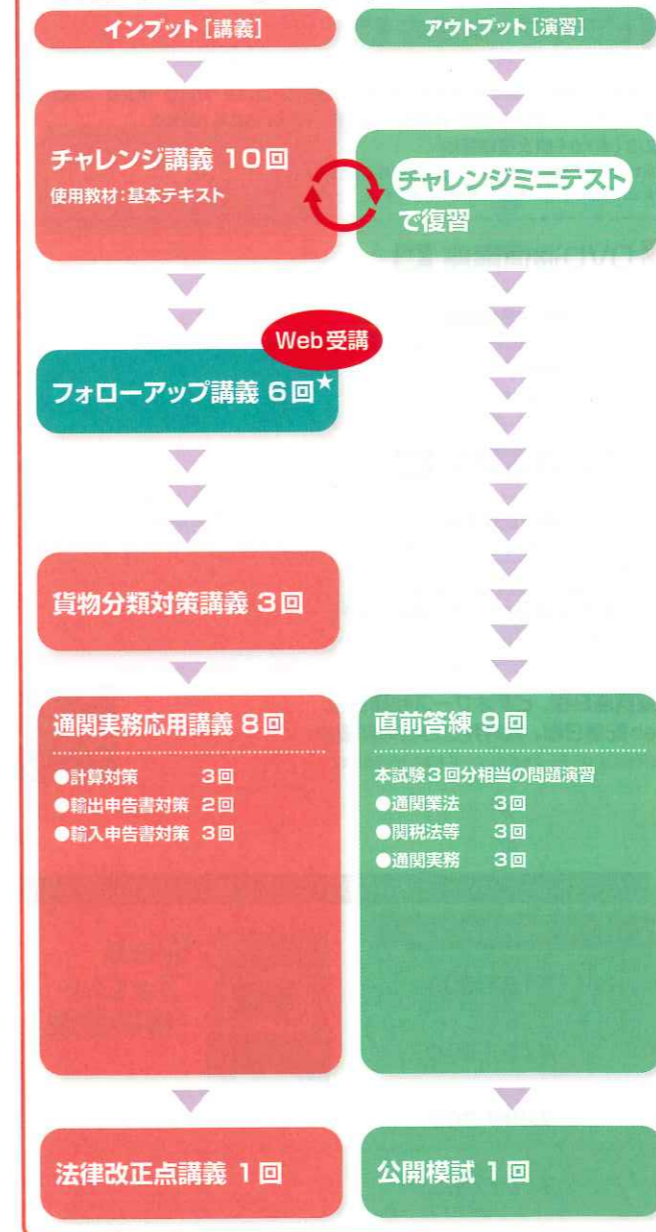
初学者・学習経験者対象



## 短期間で効率良く合格を目指す!

ポイントを絞ったメリハリのある講義で本試験に必要な基礎知識を効率的にマスターすることができます。また、Webでの受講となるフォローアップ講義では、短期合格のための知識の整理法や、学習法、ミニテストの活用など合格に必要なエッセンスをお伝えします。カリキュラム後半では応用講義で得点力をしっかりと磨きます。学習経験者はもちろん、初学者の方でも安心して短期合格を目指すことができます。

### ●カリキュラム(全38回)



★フォローアップ講義はお申込みの受講メディアにかかわらずWeb受講となります。

### チャレンジ本科生をお考えの方へ ～小貫講師からのメッセージ～

通関士試験合格のポイント、次の二点です

- 1 立法趣旨を大まかに理解する  
試験で出題される法令には目的(立法趣旨)があり、これを理解すると学習効率がぐんと上がります。講義ではこの点をしっかりとお伝えします。
- 2 問題演習を通して知識を定着させる  
復習では、細部にこだわらず、とにかく問題(過去問)を解くことです。間違えた部分についてテキストを見直すことにより、知識が定着していきます。短期合格を目指す皆さんを全力でサポートします。

### ●配付教材一覧

教材名	数量
基本テキスト	3冊
貨物分類暗記ノート	1冊
チャレンジミニテスト冊子*2	1冊
過去問題集(TAC出版「過去問スピードマスター」)*1	1冊
過去問トレーニング	1冊
応用テキスト[計算対策・申告書対策]	2冊
直前答練問題・解答冊子	3回分 添削付き
公開模試問題・解答冊子	1回分 添削付き
法律改正点レジュメ	1冊
受講ガイド	1冊

\*1 「過去問題集」はTAC出版より刊行の市販書籍となります。  
\*2 自己採点となります。

収録講義名	DVD 通信講座
	DVD 送付枚数
チャレンジ講義	10枚
貨物分類対策講義	3枚
通関実務応用講義	8枚
法律改正点講義	1枚
直前答練解説講義	3枚

※フォローアップ講義・公開模試解説講義はWeb講義となります。

### 分割払いに便利な TAC教育ローン

頭金不要、支払い回数を選べる便利な、TAC教育ローン制度がございます。詳細は、P37をご覧ください。

### 無料体験入学制度を ご利用ください!

コースの開講日は、無料体験入学制度をご利用いただけます。ご予約は不要です。当日の講義開始時刻の20分前までに、開講校舎の受付へお越しいただき、「無料体験入学制度」のご利用希望の旨をお伝えください。



### 各種割引制度 お得な受講料でお申込み!

一部対象コースが割引になる「各種割引制度」をご用意しています。  
※詳細はP34～P35をご覧ください。



# 通関士試験対策講座

募集締切  
6/7



グローバルビジネスを支える、貿易実務のプロフェッショナルになる。

## 【通関士とは?】

通関士は貿易に関する唯一の国家資格(財務省管轄)です。物を輸出入する際に必要なのが税関の許可です。通関士は実際に物を輸出入する人に代わって、通関手続をします。輸入の申告書や貨物の保管申請書等、税関に関する通関書類の作成、審査、不服申し立ての代理、税関の調査、検査、処分に対して主張、陳述することもその職務に含まれています。また、迅速な通関手続のためには、輸出入の対象となるさまざまな商品知識も必要です。

ビジネスの国際化により、常に海を越えて物が行き来します。日本の年間輸出入申告件数も年々増加する傾向にあり、必然的に通関手続件数も増えています。また、通関業者だけでなく、商社、メーカー、物流、運輸関連企業等、通関士の活躍の場やニーズはこれからも高まることが予想されます。

## 【講座概要・特色】

初学者が、基礎から学習を開始し、一発合格を目指すカリキュラムです。短期集中型コースですので、各科目のポイントを絞った講義で2024年10月実施の本試験合格を効率的に目指します。

本講座は、Web通信講座となります。テキスト・問題集・答練(実力テスト)・模試などの教材はご自宅にお送りし、ご自身の学習スケジュールに沿って、Web講義を視聴しながら学習を進めていただけます。(答えは「郵送提出→採点結果返却」の流れです。)

Web講義は受講期間中、繰り返し何度でも視聴できます。各自の苦手・不得意科目を中心にメリハリの利いた効率的な学習が可能です。

**募集締切** 6月7日(金)※5月下旬～随時開講(6月7日(金)～配信開始)

**受講料** 在学・卒業生：72,900円／一般：139,000円(教材費を含む)

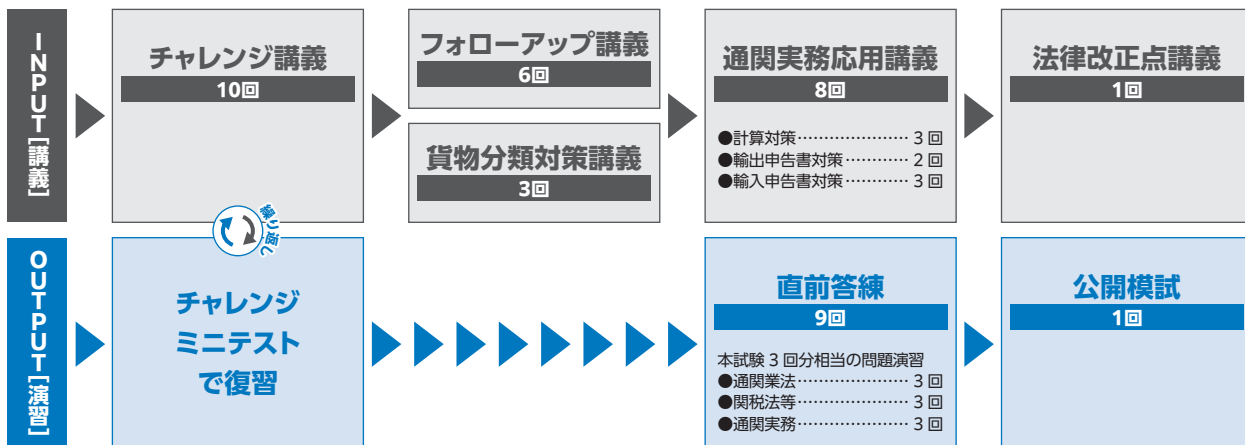
1. 開講は、5月下旬(動画配信は6月7日(金)～)となります。IDの有効期限は2024年10月末日までです。
2. 5月上旬までにお申込みの方は、5月下旬に一齐受講開始となります。それ以降にお申込みの方は、6月中旬から教材発送・受講開始となります。
3. 募集締切後、申込を希望される方は、教務機構へご相談ください。
4. パソコンの動作環境については、実際に利用するパソコンからTAC WEB SCHOOLにアクセスし、[TAC WEB SCHOOL 動作環境のご確認]ボタンから開く、動作環境チェッカーページで確認してください。
5. インターネットの接続環境は受講者自身で準備する必要があります。また、インターネット回線に関わる費用については自己負担です。

注意事項

[TAC WEB SCHOOL]:  
https://portal.tac-school.co.jp/



## 【カリキュラム(全38回)】



## 【開講オリエンテーション】

月	日	時間
5月	17日(金)	17:00~18:00
6月	14日(金)	17:00~18:00

※対面(ハイフレックス)で実施  
※受講開始時期に応じて、必ずどちらかにご出席ください。  
※詳細は、講座担当の協力会社から受講開始時にe-mailでご案内いたします。

## 【試験制度】

試験日程	年1回例年10月上旬
受験資格	なし
受験手数料	2,900円 (2023年度)
試験内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●通関業法(選択式10問・択一式10問)</li> <li>●関税法、関税率法その他関税に関する法律及び外国為替及び外国貿易法(同法第6章に係る部分に限る。)(選択式15問・択一式15問)</li> <li>●通関書類の作成要領その他通関手続の実務(選択式5問・択一式5問・計算式5問・選択式、計算式2問)</li> </ul>
合格基準	通関業法、関税法等:満点の60%以上 通関実務:満点の60%以上 ※2022年度実績

本講座受講料に受験手数料は含まれません。

参考 税関 通関士試験  
https://www.customs.go.jp/tsukanshi/



## 【試験データ】

年度	受験者数	合格者数	合格率
2016(50回)	6,997名	688名	9.8%
2017(51回)	6,535名	1,392名	21.3%
2018(52回)	6,218名	905名	14.6%
2019(53回)	6,388名	878名	13.7%
2020(54回)	6,745名	1,140名	16.9%
2021(55回)	6,961名	1,097名	15.8%
2022(56回)	6,336名	1,212名	19.1%

※2023年度の情報は、参考のページからご確認ください。

## 受講生の声

### 通関士試験対策講座

●社会学部 Bさん(男性)  
(2022年 通関士試験合格)

本講座では通関における法律や試験で問われやすい要点などをわかりやすく説明してくださるため、初學者であってもすぐに理解することができます。私は通関実務に不安を感じていましたが、講義では多くの実務問題を解くことができ、また一問一問を丁寧に解説して下さったため本番では恐れることなく問題に挑むことができました。通関士試験は講座を受講するだけでは合格することは極めて難しいと思います。私は講義の内容の復習と過去問や直前答練などの問題演習、そして間違えた問題のやり直しを繰り返し行いました。その結果、合格することができました。本講座は無理なく誰でも通関士試験の合格を目指すことができると思います。



# 受講までの流れ

2024年3月1日(金)申込開始(申込はオンラインのみ)

## 1 エクステンションプログラム講座に関する情報収集

パンフレット ホームページ

- パンフレットやホームページで興味がある講座を探してください。
- オンラインガイダンス、講座説明会に積極的にご参加ください。
- 講座のスケジュール、募集締切や注意事項を事前にご確認ください。
- ご不明な点は、事前に教務機構へお問い合わせください。
- 受講に悩んでいる場合は、窓口や電話、e-mailで気軽にご相談ください。

### 卒業生・一般の方へ

卒業生・一般の方も講座の申込が可能です(一部講座を除く)。ただし、申込多数の場合は、在学生を優先させていただきます。ご了承下さい。



## 相談窓口

教務機構(西宮上ヶ原キャンパス G号館1階)  
●専用電話:0798-54-6900(平日)8:50~16:50 ●e-mail:extension@kwansei.ac.jp

## 2 オンライン申込・決済

ホームページ

- 本学「エクステンションプログラムホームページ」の申込専用ページから申込んでください。  
《①エクステンションプログラム申込サイト》

<https://www.kwansei.ac.jp/lifelonglearning/extension/entry>

\*右記「QRコード」を読み込んでいただきアクセスすることも可能です。

- 決済(お支払手続)が完了したら、申込完了となります。
- 申込・決済完了後、ご登録のメールアドレス宛に申込完了通知メールが送信されます。

- 注意**
- 決済完了後24時間以内に申込完了通知メールが届かない場合は、教務機構までご連絡ください。
  - ドメイン@kwansei.ac.jpからのe-mailが受け取れるようにあらかじめ設定をお願いします。
  - 募集締切後、教務機構からご連絡させていただく場合があります。



## 3 《講座担当の協力会社》からの開講前案内

e-mail

- 一部の講座について、講座担当の協力会社から開講前に講座に関する詳細を直接e-mailでご案内する場合があります。
  - 担当者からの案内に沿って、事前に受講の準備を進めてください。
- なお、質問がある場合はe-mailで担当者に直接確認するようにしてください。

- 注意**
- 対面授業の教室情報については、教務機構から開講日前日までにe-mailでご案内します。
  - オンライン授業の詳細については、講座担当の協力会社から受講開始日前日までに直接e-mailでご案内します。



## 4 《講座担当の協力会社》からの開講オリエンテーション

対面(ハイフレックス型)

- (e-learningを除く)全ての講座において、協力会社が講座開講に向けてのオリエンテーションを対面(ハイフレックス型)にて実施します。

- 注意**
- 授業の開講曜日・時限とは異なる日時に実施する場合があります。出席が難しい場合は、後日オンデマンドで視聴可能ですのでご安心ください。
  - 受講に向けて今後の学習計画や目標・ゴール設定をする機会にしてください。講座担当者が計画的な学習をサポートします。
  - 同じ目標に向かって切磋琢磨するクラスメイトとの顔合わせの機会にしてください。
  - なお、講座(授業)初日にオリエンテーションを設ける場合もあります。



## 5 受講開始

西宮上ヶ原 神戸三田 同時双方向 オンデマンド アプリ e-learning

# 受講講座オンライン申込・決済について

- 受講対象(在学生、卒業生、一般の方)で受講料が異なりますので、申込の際は必ずご確認ください。

## 申込

- 1 申込専用ページ(P.4「2オンライン申込・決済」ご参照)の申込用ボタンをクリックし、「講座一覧」へ進んでください。

- 2 「講座一覧」より受講を希望する講座を選び「申込」ボタンをクリックしてください。

※「申込」ボタンを押して講座詳細を確認することができます。  
(「戻る」ボタンで「講座一覧」へ戻ることができます)

- 3 「講座詳細」画面に表示された内容について、受講を希望する講座に相違ないかご確認ください。「講座申込フォーム」ボタンをクリックしてください。

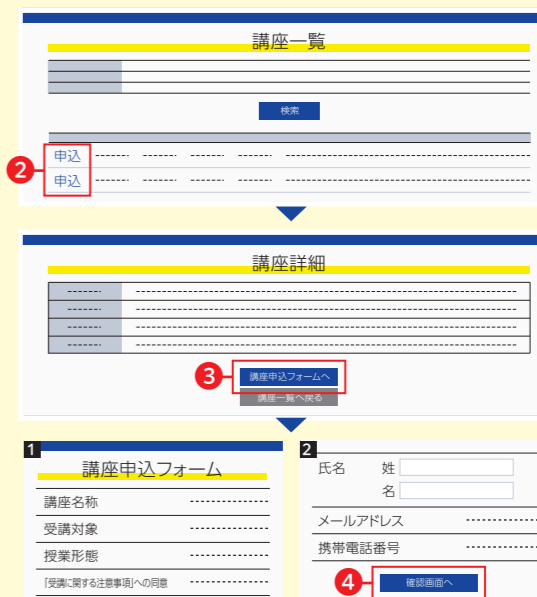
※特に講座名および「在学生」「卒業生」「一般」の区分に誤りがないかご確認ください。

- 4 「講座申込フォーム」に必要事項をご入力の上「確認画面へ」をクリックしてください。

※「受講に関する注意事項」は必ずご確認ください。  
※5分以上経過すると確認完了できずエラーとなり、申込手続を再度(最初から)やり直す必要があります。

- 表示された内容をご確認の上「決済画面へ」ボタンをクリックしてください。

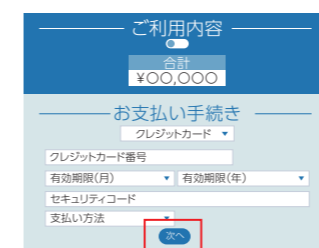
決済方法は「クレジットカード」または「コンビニ」が選択可能です。  
※現金払いをご希望の方は、コンビニ決済をご選択ください。



## 決済

- 途中で画面を閉じた場合やエラーが表示された場合、あるいは決済画面遷移後に決済方法の変更を希望する場合は、再度(最初から)申込手続を行ってください。

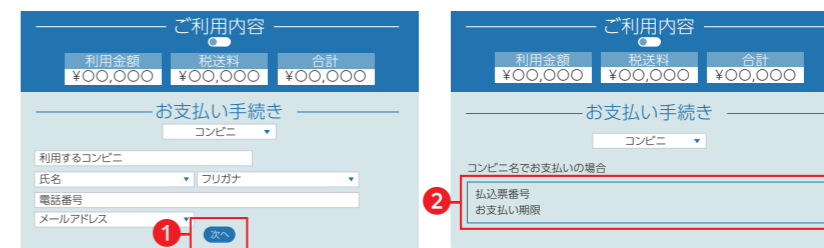
### クレジットカード決済



- 必要事項をご入力の上「次へ」ボタンをクリックしてください。

(利用可能なカードブランド)  
VISA, MASTER, JCB, AMEX, DINERS

### コンビニ決済[現金払い]



- 1 必要事項をご入力の上「次へ」ボタンをクリックしてください。
- 2 画面に表示されるコード番号をお手元にご用意の上2日以内に指定のコンビニで受講料をお支払いください。

※コンビニ決済にはシステム利用料が発生します。システム利用料は「税込料」の欄に表示されます。(クレジットカード決済の場合、システム利用料はかかりません。)  
※「メールアドレス」が「任意」となっていますが、ご入力がないと決済に関する情報(決済に必要なコード番号)がお手元に送信されませんので、必ずご入力ください。  
※コンビニ決済に必要なコード番号の有効期限(お支払期限)は、2日後の23:59までとなります。期限を過ぎるとコード番号が無効となり、決済が完了できなくなりますのでご注意ください。なお、コードが無効となった場合は申込手続が自動的にキャンセルされます。申込を希望される場合は、再度(最初から)申込手続を行ってください。

(利用可能なコンビニ) セブンイレブン、ファミリーマート、ローソン、セイコーマート、ミニストップ



## 申込・決済完了

- 申込・決済が完了すると、24時間以内にご登録のメールアドレス宛に申込完了通知メールが届きますので、必ずご確認ください。決済完了後24時間が経過しても、申込完了通知メールが届かない場合は、教務機構までご連絡ください。